

第2回ユニオンセミナー

日時 5月25日(土) 10:00~
 会場 自治労会館
 内容 ①労働安全衛生活動
 ②自治体職場の労働時間を考える

自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30 自治労茨城県本部
 Eメールアドレス kenhonbu@j-ibaraki.jp
 編集発行人 = 千歳益彦
 毎月5の日発行
 定価 = 1部5円(組合費を含む)
 印刷所 = コトブキ印刷株式会社

メーデーとは?

8時間は労働に、8時間は眠りに、
 そしてあとの8時間はわれわれの自由に

メーデーは1886年5月1日に米国の労働者が8時間労働制を求めてゼネラルストライキに立ちあがったのを起源とする。当時、米国の労働者は低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求であった。日本では1920年の5月2日に第1回メーデーが開かれた。しかし治安維持法の下で労働運動は弾圧され、日本が次第に戦争へのめり込む中で、1936年に起きた「2・26事件」を契機にメーデーは禁止された。戦後は、労働組合の復活とともにメーデーが再び開かれ、労働者の地位や労働条件の向上、権利の拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきた。



県中央メーデーで水戸市内をパレード

働き方改革を確実に 連合茨城が第90回メーデー

連合茨城の第90回中央メーデーが4月27日、水戸市内の三の丸庁舎広場(旧県庁跡地)で開かれ、約1200人が参加、2

019春季生活闘争終盤の中小・地場の闘いや参院選勝利の決意を固め、式典では、内山連合茨

城会長があいさつし、春季生活闘争での6年連続の賃金引上げ成果や働き方改革関連法の4月から

の実施を確実なものにする取り組みの強化などを訴えるとともに、参院選での連合推薦候補の必勝を呼びかけました。

連代表、飯田正美社民党県連合幹事長、岡野孝男立憲民主党県連幹事長などが駆けつけ、激励を受けました。

来賓には、郡司彰参議院副議長、大井川県知事、浅野哲国民民主党員

憲法守り、原発再稼働反対 憲法擁護市民のつどい開く

憲法が施行72年を迎えた5月3日、茨城平和擁護市民会議はみと文化交流プラザで憲法擁護市民のつどいを開きました。

はじめに、鈴木共同代表は意見広告運動への協力に感謝するとともに、「憲法を守り、東海第2原発は再稼働させない取り組みを強めていこう」と呼びかけました。

続いて、「憲法と沖縄」をテーマに、沖縄平和運動センターの山城博治議長が講演。山城さんは、「来る参議院選挙では、憲法を守ることを位置づけて取り組もう。安倍首相の4選はあり得る。それは、支配者側が安倍首相を立て、憲法を変えていくから」と述べるとともに、「4、5千年の間に作られたサンゴの海を破壊し、埋め立てている。岩盤も弱く支柱の長さが足りず、基地は完成しよう

擁護市民会議



護憲市民のつどいで講演する山城沖縄平和運動センター議長



水戸市内をデモ行進する護憲市民のつどいの参加者

立憲民主党 参議院比例第13総支部長

岸まきこ

とともに

全世代が安心して暮らせる
社会保障制度を
確立しよう!

自治労は、第25回参議院選挙の全国比例区に「岸まきこ」さん(特別中央執行委員)の擁立を決定しました。

岸まきこ 後援会サイト
kishimakiko.com/
 岸まきこ 検索

2019年全日本自治体職員等 スポーツ大会茨城県大会

◇野球大会(軟式)

- 予選

日時	6月4日(火) ※予備日6月5日(水)
場所	水戸市総合運動公園軟式球場
- 決勝戦

日時	6月8日(土) ※予備日6月11日(火)
場所	ひたちなか市運動公園野球場

◇女子バレーボール大会(9人制)

日時	6月1日(土)
場所	水戸市総合運動公園 体育館